

2025  
1月号  
Vol.113

やわたはま

# 社協だより

[発行] 社会福祉法人 八幡浜市社会福祉協議会  
八幡浜市松柏乙1101番地 八幡浜市保健福祉総合センター2階  
TEL 0894-23-2940 FAX 0894-23-0506



この社協だよりの発行には、赤い羽根共同募金の配分金が財源の一部として活用されています。

# 謹賀新年

5年ぶりの開催!

## 第8回 赤い羽根共同募金 チャリティパーティー in 八幡浜



新年、明けましておめでとございます。地域住民の皆さまにおかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は、社会福祉協議会の事業推進につきまして、多大なるご支援ご協力を賜り、誠にありがとうございました。

さて、団塊の世代が75歳以上となり、医療・介護の需要や社会保障費の増大が懸念されてきた、「2025年問題」の年を迎えました。労働力不足の声はどの業界においても課題となっておりますが、一方で誰もが役割を持ち活躍することが健康や生きがいにつながる、とも言われています。住み慣れた地域でその人らしく暮らせるよう、当会としても地域住民の皆さま方と共に邁進して参る所存です。

この新しい年が、より佳き年になるよう心より祈念致します。本年も変わらぬご支援ご厚誼を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



八幡浜市社会福祉協議会  
会長 清家 俊蔵

赤い羽根共同募金運動  
5年ぶりの開催！チャリティパーティーで交流・寄付

令和6年9月21日（土）18時30分〜20時、みなと交流館との共催により、「第8回赤い羽根共同募金チャリティパーティーin八幡浜」を開催しました。このイベントは、参加券をご購入くださった方、飲食料品やお楽しみ抽選会の景品をご提供いただいたお店や企業など、多くのご支援・ご協力を得て開催しています。

飲食を通じた交流も目的の一つとしており、その性質上コロナ禍では中止を余儀なくされてきましたが、今年5年ぶりに開催することができました。



飲料メーカー協賛 飲み物を多数準備

146名にチケットを購入いただき、当日は128名の出席を得て、にぎやかに開催することができました。パーティー最後に行った恒例のおたのしみ抽選会では、協賛者様にいただいた多くの商品等を景品に、大変盛り上がりました。

今回も企画くださいました皆さまのご協力により、赤い羽根共同募金に多くの寄付を行うことができました。収支決算報告と協賛者様のご紹介をいたします。なお、収益金の一部は「令和6年能登半島豪雨災害義援金」へ寄付しました。



協賛者様提供商品による抽選会

協賛者様一覧（敬称略・順不同）

- サントリービール
- アサヒビール
- アサヒ飲料
- キリンビール
- ポッカサッポロ
- 梅錦山川
- 宝酒造
- 小山本家
- 三宅本店
- 合同酒精
- 栄光酒造
- 西野金陵(株)
- (株)アキタ
- (有)菊池本店
- JAにしうわ
- 四国電力(株)八幡浜営業所
- 伊方サービス(株)
- 愛媛銀行八幡浜支店
- 西南開発(株)
- (株)あわしま堂
- 宮川菓子舗
- どーや市場
- (株)本蒲鋒店
- 地鶏のいざなう



赤い羽根共同募金

収支決算報告

収入

勘定科目	決算額	摘要
会費収入	438,000	パーティー参加券 @3,000円×146枚
交付金	200,000	
合計	638,000	

支出

勘定科目	決算額	摘要
飲食料費	233,452	飲料代、オードブル代 他
消耗品費	35,991	お皿等小物代 他
雑費	13,654	クリーニング代 他
合計	283,097	

収入合計 638,000円  
 支出合計 283,097円  
**差引合計 354,903円**

304,903円：八幡浜市共同募金運動へ寄付  
 50,000円：令和6年能登半島豪雨災害へ寄付

# 八幡浜市社会福祉大会を 開催します

**日時** 令和7年1月25日(土)  
13時30分～16時00分

**場所** 八幡浜市文化会館 ゆめみかん 大ホール  
※どなたでもご参加いただけます。

**講演内容** 「目と脳の連携を促せば、行動が変わる」日常生活において、私たちは外部情報の約80%を取り入れて、脳で認知・判断しながら行動しています。「視覚認知力をきたえて認知力を改善・向上させ、認知症を予防する」ため、皆さんと一緒に楽しく認知症予防のことを学びましょう。

時間	内容
12:30～13:30	会場・受付・入場
13:30～14:00	式典 ・開会、国歌斉唱、慰霊黙祷 ・大会長挨拶 ・表彰 ・祝辞、謝辞
14:15～15:50	記念講演 講演題「生活を快適にする一目と脳の健康法」 講師 藤川陽一氏 一般社団法人視覚認知教育協会代表理事
15:55～16:00	閉会



## 愛媛県社会福祉大会 長年の地域活動に感謝して

令和6年10月8日(火) 愛媛県県民文化会館において、第72回愛媛県社会福祉大会が開催されました。長年にわたり社会福祉の発展にご尽力され、多大な功績を残されている八幡浜市民の方々が表彰されました。

【愛媛県知事表彰】

○社会福祉事業施設従事者

第1種社会福祉事業施設従事者  
森田美恵さん(児童養護施設  
八幡浜少年ホーム)

【愛媛県社会福祉協議会会長表彰】

○民生委員・児童委員功労

徳島 守さん(白浜)

田中良三さん(千丈)

○社会福祉協議会・民間社会福祉

団体功労

小西千恵さん(八幡浜市社会  
福祉協議会)

石崎久次さん(八幡浜市社会  
福祉協議会)

○優良社会福祉協議会

喜須来地区社会福祉協議会

【愛媛県共同募入金会会長表彰】

○奉仕功労者

大西千恵美さん(白浜)

山上真紀さん(川之石)

【愛媛県民生児童委員協議会会長表彰】  
○永年勤続

二宮基幸さん(江戸岡)

竹田壽恵さん(松蔭)

是澤清美さん(松蔭)

高岡實年子さん(白浜)

井上公代さん(白浜)

樋田義幸さん(千丈)

中野俊幸さん(神山)

脇水 薫さん(神山)

高田秀雄さん(神山)

木綱勝則さん(神山)

二宮立志さん(舌田)

伊藤正三さん(真穴)

高田千恵美さん(真穴)

藤井登奈子さん(真穴)

田中尚作さん(川上)

大森 薫さん(川上)

二宮凡子さん(喜須来)

徳井ミツ子さん(川之石)

今泉徳達さん(川之石)

廉田 薫さん(宮内)

中島容子さん(松蔭)

菊池千恵子さん(神山)

福富洋子さん(舌田)

おめでとうございます。  
今後ともどうぞよろしくお願  
いいたします。

# まずは、**私たちが元気で**おれるように！ ～地域に寄り添い、一緒に歩んだ地域活動～

## 愛媛県 **八幡浜市**



総人口 30,043人  
世帯数 15,350世帯  
高齢者数 12,560人  
高齢化率 41.8%

令和6年10月末現在



### ※ 八幡浜市における「協議体」の変遷 ※

- H27.11 第一層生活支援コーディネーター1名配置
- H28.08 第一層協議体設置
- H28～R6年度 第二層協議体6ヶ所設置 ☺
- R03.04 第二層コーディネーター2名配置 ※R5～1名体制
- R04.02～ 2.5層の話し合いスタート（専門職対象）

八幡浜市より市社協が受託

### 白浜地区 チームだん畑

#### 地元の福祉施設と一体で活動！

令和元年度承認

- ★ 防災への取り組み
- ★ 公民館・自主防災組織主催の防災イベントにてブース展開
- ★ 施設の防災訓練に参加



### 大島地区 大島おたすけ隊

#### 離島での住民による有償ボランティア

平成30年度承認

- ★ お墓の掃除や農作業、草刈り、荷物の運搬、日常ゴミ出し、買い物支援等、様々なお困りごとに無償～500円/30分に対応
- ★ 隊員と住民の直接交渉で依頼を受ける



### 神山地区 いな穂の会

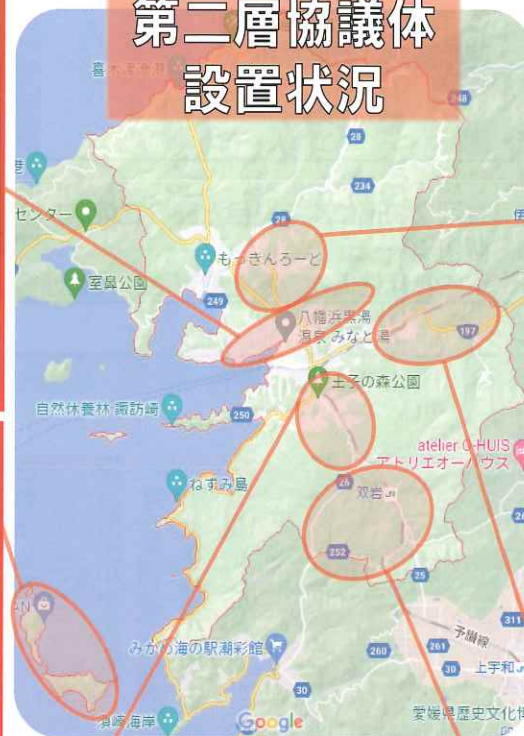
#### 湯島の里裏の空きスペース活用 野菜作りを通じた交流

令和3年度承認

- ★ 湯島の里裏の畑を活用
- ★ 収穫した野菜を活用して地域住民・施設入所者と交流
- ★ 神社の清掃など担い手がいない活動を受託



## 第二層協議体設置状況



## 生活支援コーディネーター その他の活動

- 地域でがんばっている支え合い活動の把握と支援
- 第一層協議体会議の運営・開催
- 2.5層の話し合いなどを通じた、介護・医療・福祉の連携強化
- 地域ケア会議へ参加

などなど

生活支援コーディネーター9年目。



高齢者の暮らしに寄り添って、共に悩み、汗を流しながら、一步一步進めています。

### 喜須来地区 いきいきたい

#### 定期的に集まれる場づくり 私たちの地域をキレイに

平成29年度承認

- ★ 地域内清掃「クリーン作戦」
- ★ 毎週火曜日10～12時 地区公民館にて開催の集いの場「いきいき喫茶」
- ★ 勉強会（防災など）
- ★ ゴミ出し支援（有償含む）



### 千丈地区 下ごしらえの会

#### モデル事業からスタート！ 柔軟な組織体制へ

平成28年度承認

- ★ 関係者と連携しながらJR沿線・国道沿い花壇整備
- ★ 福祉教育への協力
- ★ 食×見守り活動



### 双岩地区 福寿草

#### ゴミ出し、困ってない？ 公共交通の活用を検討

令和5年度承認

- ★ 家庭ゴミの課題及び必要な支援を検討
- ★ 公共交通の円滑な利活用のために、実際に利用してみた上で見直しを含めた検討



## 生活支援コーディネーター

## 暮らしを支える方それぞれの視点で、現状を語る

令和6年11月19日(火)、年2回程開催している「2.5層の話し合い」を開催しました。この会では、地域包括ケアシステムの中で暮らしに寄り添う地域住民と専門職が一堂に会し、意見交換を行います。

今回のテーマは、「医療・介護等の視点から地域を考える」多様な主体による活動や地域住民とつながろう。医療・介護の専門職18名、地域住民13名にお集まりいただきました。

最初に、高齢になるにつれて健康に暮らすために欠かせなくなる薬について、話題に挙がりました。薬が適切に服用できず大量に溜まってしまいうケースも多い中、専門職からは「お薬カレンダーの活用」「薬局へ早めに相談する」「主治医と相談し服薬時間や頻度、内容の変更を検討する」「服薬の重複がないか注意しながら、デバイス利用時に服用してもらう」など、具体的にどのような対応を行っているか報告がありました。地域住民からは、実体験から「疑問があればきちんと理解できるように説明を受けることが大

切」などの発言もありました。また、介護保険のサービスを利したとしても地域とのつながりを持ち続けるために大切にしたいことや、プライバシー保護とどう向き合うかなど、様々な声が挙がりました。

専門職も地域住民も、気にかかると「その人」に関わる者として、普段から顔の見える関係を築く大切さを実感しました。支援者の輪を広げておくことで、防災や緊急時の連携にもつながります。今後も気軽に話し合い、意見を交えることができる機会をもっていきます。



顔を合わせてそれぞれの支援を語る

介護人材の確保や育成を図るため、昨年度に引き続き今年度も「介護職員初任者研修」を開催しました。この研修は旧ヘルパー2級の資格にあたるもので、基本的な介護業務を身につけることを目的としています。

6月に受講生を募集し、7月21日(日)に開講しました。八幡浜市や近隣の市町から、すでに介護職として働いている人、これから介護職を目指す人、家族のために介護を学びたいという人など経歴も年代もさまざまな受講生が集まりました。

開講から約4か月にわたり、保内保健福祉センターにて、週2日の平日夜間および月1回の日曜日に、計131時間の研修を実施しました。今回は八幡浜市内にて福祉や医療を提供している11の事業所にご協力をいただき、本会職員を含めて、現役で活躍する24名の専門職を講師に招きました。講義では研修テキストの内容に加えて、実際の介護現場の様子、利用者とのかわり方など、講師自身の経験や大切にしている価値観を伝えて

## 令和6年度介護職員初任者研修を開催

くございました。

9月に入ると、講義だけではなく、福祉用具を使用しながら、介助の技術を実技でも学びました。受講生同士でペアを組み実技を行うことによって、介助者と被介助者、どちらの立場も体験できました。11月にはグループでの話し合いを中心に、事例から介護支援計画を作成するまでの演習を行い、研修を締めくくりました。

そして、最終日となる11月17日(日)、全員が修了試験に合格し、12名の受講生が介護の専門職としてスタートラインに立ちました。



今回の研修の修了生

令和6年度 『はまかせ♡スクール』  
 愛媛県初！「心のサポーター養成講座」を開催  
 しました



講座の様子

10月10日の「世界メンタルヘルスデー」に合わせて、今年度第1回となる精神保健はまかせ♡スクール「心のサポーター養成講座」を開催しました。当日は約60名の方にご参加いただきました。この講座は、厚生労働省から委託を受けて開催するもので、愛媛県と八幡浜市にご協力をいただき、愛媛県では初めて開催することができました。

講座では、ストレスや不安を抱えた身近な人々への寄り添い支援や傾聴をテーマとして、心の不調のサインに気づき、手当てをすることについて学びました。八幡浜市保健センター成人保健係の米田



グループワークも活発に行われました

保健師による講義やロールプレイを通じて、具体的な対応スキルを学ぶ機会となり、参加者からは「すぐに実践できる内容だった」「日常生活に役立つ」との声が聞かれました。講座修了者には「心のサポーター認定証」が発行され、心のサポーターになることができます。

この講座は地域の方の心の健康を支える取り組みとして注目を集めており、学校、職場、地域など様々な場面で、年齢を問わず受けていただくことができます。今後も継続的な開催を通じて、心の健康への理解を広げていくことを目指しています。

開催決定！

精神保健ボランティア養成講座

はまかせ♡スクール



【事前申込みフォーム】

当事者との交流や講座を通して、精神障がい者への理解を深め、互いに支え合い、安心して暮らせる八幡浜を目指す講座です。

**日時** 令和7年5月～9月 ※1  
 全5回講座+体験学習、平日開催(13:30～15:30) ※2

**会場** 八幡浜市保健福祉総合センター 4階 多目的ホール (予定)

**費用** 無料

**定員** 先着 30名

※1 詳しい日程は社協だより(3月号)、市社協ホームページ、SNS等にてお知らせいたします  
 ※2 一部時間変更あり

「よりよく生きる」を支援する  
生活(後見)支援員養成研修会を開催しました

令和6年10月26日(土)・27日(日)の2日間、八幡浜市保健福祉総合センターにて開催し、約20名の方にご参加いただきました。

生活(後見)支援員とは、市社協が実施する「福祉サービス利用援助事業」「法人後見事業」の利用者の自宅へ訪問し、生活費のお届けや病院代の支払い等を行いながら、その人らしい暮らしができるように応援・お手伝いをする方です。同じ地域で暮らす住民ならではの視点も活かし、利用者の方と関わっていただいています。

1日目は、まず基本的な人権の視点から「幸せとは?」「自由とは?」など、憲法を確認しながらすべての人が持っている権利について学びました。続いて障がいの理解の講義では障害者権利条約等について学びながら、障がいとは何か、誰もが住みやすい地域社会になるにはどうしたら良いかを考えました。次に障がい者に関わる法整備の流れや、障がいのある方が利用できる福祉サービスについての講義がありました。八幡浜市の地域

活動や住民同士の支え合いについても知ることができました。

2日目は、認知症の種類や認知症の方との接し方、今年4月から施行された認知症基本法など認知症について学んだあと、高齢者を取り巻く状況や法律、介護保険制度や介護サービスの利用方法についても学習しました。後半は、話し手と聞き手に分かれ、コミュニケーションの取り方について体験しながら習得しました。

研修の最後には、現在活動している生活(後見)支援員と利用者の話を聞き、実際の活動の雰囲気を感じました。

2日間を通して、高齢者や障がいのある方、地域の方の暮らしを知り、想像しながら「よりよく生きる」を支えることについて考えました。

今後、生活(後見)支援員の活動を知っていただくと同時に、引き続き、「誰もが暮らしやすい街づくり」の推進に尽力します。

【参加者の感想】

- ・ 支援員さんの実際の活動の話しを聞いて利用者を尊重して関わっていることが伝わった。利用者の方の生の声も聴くことができてよかった。
- ・ 介護支援専門員やソーシャルワーカーの皆さんの仕事に対する熱意が伝わってきて知識も深めることができてよかった。
- ・ 地域との連携やつながりの意義を感じた。



講義を受ける受講者の様子

令和6年度『「よりよく生きる」を支援する』カリキュラム

1日目

- ① 基本的な人権の理解  
(安田女子大学 現代ビジネス学部公共経営学科 山本克司氏)
- ② 「障がい」の理解  
(八幡浜医師会立 双岩病院 精神保健福祉士 島内美月氏)
- ③ 障害福祉制度(サービス)の理解  
(相談支援事業所あすなろ 相談支援専門員 鳥生陽子氏)
- ④ 地域で暮らすこと ～支え合いについて～  
(市社協・生活支援コーディネーター 前川恵美子)

2日目

- ⑤ 「認知症」の理解  
(こもれび社会福祉士事務所 社会福祉士 池井恭久氏)
- ⑥ 介護保険制度(サービス)の理解  
(ウェル五反田居宅介護支援事業所 介護支援専門員 二宮志保氏)
- ⑦ 「よりよく生きる」を支援する～社会福祉士の実践から～  
(社会保険労務士法人ひなそよ 社会福祉士 鈴木正幸氏)
- ⑧ 生活支援員の活動報告  
(市社協・原口文子生活支援員と利用者の方)

# 今年も開催します！

## フードパントリー

申込  
不要

令和7年

2.10 (月) 18:00-20:00

2.11 (火・祝) 9:30-12:00

会場：八幡浜市総合福祉センター  
4階 多目的ホール

下記日程からご都合の良い日・時間帯にお越しください。  
お渡しする食糧品はお一人様1袋となります。

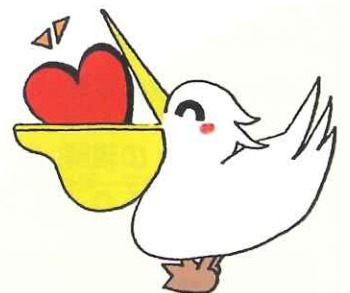
### お問い合わせ

社会福祉法人 八幡浜市社会福祉協議会  
〒796-0010 八幡浜市松柏乙1101番地  
TEL:0894-23-2940 FAX:0894-23-0506  
<https://yawatahamashi-syakyo.jp>

### フードパントリーとは？

地域の皆さまや企業などからご寄付  
いただいた米や乾物、レトルト食品な  
どを食糧品を必要とするご家庭に無料  
で配布する取り組みです。

当日は、約2~3日分の食糧品を袋  
詰めしたものをお一人様1袋お渡しし  
たします。



※荒天（台風、積雪など）や天災、感染症拡大等により開催を中止する場合がございます。  
その際にはホームページ、SNS等で発表いたしますのでご確認ください。  
※駐車場には限りがございます。あらかじめご了承ください。